

## 「Japan Tourism Award in Vietnam 2017」

### 梅田大使挨拶

本日は、日本政府観光局主催の Japan Tourism Award in Vietnam 2017 が日本とベトナムの多くの旅行関係者の出席の下、盛大に開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

また、今年、日越両国は外交関係樹立 45 周年を迎え、一年を通じ多くの行事がベトナムと日本各地で開催されます。今年一年を日越関係の強化につなげることができるよう、皆様のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

この機会に 三点御礼とお願いを申し上げます。

1. 一点目は、ベトナムから日本への観光客の誘致です。

昨年のベトナムからの訪日者数は、過去最高の 30.9 万人となりました。これは、1 年前と比べると 32%の増加となります。

これは、多くの旅行会社が、訪日プロモーションや旅行商品の開発に積極的に取り組んで頂いた成果であり、各社の皆様に御礼申し上げます。

多くのベトナムの皆様にも実物の日本を見て、文化を体験頂くことは、最高最良といわれる日越関係を国民レベルまで浸透させ、さらに、深化させる上で非常に重要です。

引き続き、皆様には積極的な訪日誘致をお願いいたします。

2. これに関連して、現在 15 社の旅行会社に訪日ビザの申請受付を代行頂いております。

昨年は旅行会社経由で、多くのビザ申請を受け付けて頂きました。本制度により、遠隔地の方の申請や待ち時間の短縮といった面で申請者の利便性が大きく向上するものであり、訪日客増加にも大きく貢献しております。本年も、引き続き、本制度の活用をよろしく願いいたします。

3. 三点目は、ベトナムを訪問する日本人客の誘致促進です。

昨年は、日本からの対越投資額は 9 1 億ドルとなり、過去最高を記録するなど、経

済的な結びつきは大きく向上しました。一方、日本からベトナムへの訪問者数は、79.8万人と過去最高を記録したものの、対前年比8%の増加と伸び悩んでいる状況です。

フック首相をはじめベトナム側首脳部からも、45周年を機に、多くの日本人旅行者の訪越を歓迎したい旨、要請されています。

民間企業のインターネット等での調査では、日本の大学生の海外旅行先として、人気急上昇している都市として、ハノイが2位、ダナンが3位に選ばれるなど明るい兆しも見られます。

本日参加されている旅行関係者の皆様には、日本人旅行者向けの旅行商品開発やオプションツアーの企画、両国間のチャーター便就航などについて、積極的にご協力頂きますようお願いいたします。

最後になりますが、御列席の皆様の御健勝、日越双方向の旅行者数の増加、日越関係の一層の緊密化の三点を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。